



恭子の議会つれづれ

ストップ無駄遣い！不景気を乗り越えよう



2010年になりました。議会やボランティア活動であわだしい中あっという間に年越しをした気分です。派遣村のニュースをみるにつけ、景気の回復はまだまだ難しいのだなあと感じています。今年はどうなるのでしょうか？冷たい風が吹くなか市民の方が安心して生活をしていくために、政策は慎重にかつスピード感をもって進めねばなりません。

さて12月議会では、新政権の公約「子ども手当支給」のために旧政権が提案した「子ども応援特別手当」の廃止、生活保護費の大幅増の補正、広島市職員の給与等の減額、水道料金の値下げなどが主な議案でした。中でも世相を反映していると思うのは生活保護費の大幅増の補正で、その額は40億円です。広島市の現在の生活保護対象人員は2万1504人です。昨年と比較して約2000人増え、生活保護費は総額357億円となりました。経済が鈍化し沈下してしまうと、ますます生活維持が困難になります。私は、生きていくために朝早くから夜遅くまで働き『からだを壊してしまった』

あるいは『こころを病んで仕事ができなくなった』といった事例をたくさん見聞きしてきました。そういった人たちが生活保護の内に含まれているのだと思います。また、法人税の減収により広島市の税収は予算より約100億円減に転じていきそうです。収入は減る、支出は増えるでは、新しい年の前途は大変厳しいものがあります。

では、そのためにはどうしたらよいか？徹底してムダを省くことだと思います。私は参考のためにと、1月に県の「事業仕分け」を傍聴に行ってきました。廃止、要改善、現行のままの三つに事業が区分けされていました。仕分け人の質問に対して、短い時間で的確に説明し疑問にテキパキ答弁する職員とそうでない職員とがあり、それらがなんだか仕分け結果に影響しているのでは？と思ったり...



思いおこせば、私が議員1年目のとき広島市でも公共事業見直し委員会(NL Vol.6参照)が開催されました。市が委員会を継続していこうとしたとき、議会で

委員会の継続予算案を自民系議員が否決した経緯があります。もし現在まで公共事業見直し委員会を継続していたら、かなりの額が見直されていたに違いないと確信しました。

本来は事業仕分け人ではなく、議員が監査能力や精査能力を発揮していかねばならないことなのです。しかし残念なことに今の議員はその能力を発揮できる機会すらいかしてはいません。例えば、予算委員会の出席率をみても、定数54人(議長1人除く)で全員そろったことはありません。開会時は43人~36人、昼休憩後は31人まで出席数が低下するのです。報酬と日当を二重でもらっているのですから、委員会が始まって終わるまで責任をもって議員としての職能を果たすことが義務です。来年は改選期ですので本当に市民にとって益のある議員は誰?と見きわめて投票していただきたいと思います。



市議会  
こぼれ話

年明けの1月4日から仕事始めでした。でも議会棟には人影なし。ひとりで郵便物や新聞をチェックし、年賀状にも目を通しました。

公職選挙法のなかでいくつか例を挙げてみますと、議員から選挙区内の人への年賀状は違反です。新年会などで会費を払って参加するのは大丈夫ですが「みなさんで使ってください、飲んでください」と金品を差し出すのは寄付行為で違反になります。冠婚葬祭で議員自身が参列し自ら香典や祝い金を渡すのは大丈夫ですが、代理人が持参すると違反になります。様々なシバリがあり、法律を理解していないと落とし穴にはまります。

私も政治資金管理団体として選挙管理委員会に登録しており、年度末に収支報告書を提出することになっています。うっかりミスがないように、しっかり者の会計担当者が構えていますので安心です。

広島県では1000団体以上が政治団体届けをしています。実は県のHPから各団体の収支報告の要旨を簡単にみることができます。議員の後援会などの収支をみると「親から寄付をもらっている」「この後援組織は休眠状態」「借入金もある」「政党からの交付金額は一律ではなく個人によって違う」など様々なことがわかります。280ページにおよぶ報告書から、議員の活動背景が蠢くように見えるのは議会という伏魔殿で学んだ「知識と技?」がいかされているからでしょうか。

# 2009年 12月議会 常任委員会報告

## 広島市子ども条例をめぐって！

まる2年、あしかけ3年にわたって子ども条例の議論がされてきました。私は、有識者はじめ各関係機関の方が参加している会議の傍聴もしてきました。

賛成、反対いろいろな立場の方からの発言を聞いていると、明確なことがひとつあります。それは、賛成の人は条例の詳細にわたって、どここの部分を手直ししてほしい、こうしたらどうかと前向きな発言があるのですが、反対の人はわがま

まになるだけだとか、指導できなくなるといった感情論で迫る場面が多くみられます。これでは議論が平行線だと思いました。

2月議会に提案予定でしたが、まだ十分市民に周知されていないことなど勘案して次の議会に持ち越されました。議会のなかでも賛否両論ですが、反対派のなかには地域事情に左右されやすい議員がいて、本音は賛成だが、建前は反対という人もいます。私は賛成しています。

## 水道料金引き下げ！

今回の値下げの対象は、使う水量が10立方メートル以下の使用世帯です。つまり大家族が減少、単身世帯の増加が背景にあり、現実に即した料金体系にしたわけです。今までの「定額860円」が「実際に使った量の金額」となります。単身の若い人や高齢者にとってはうれしいのですが、市全体からみれば年間約1億円の減収となります。

これから、高齢者が増えていくのですから、減収を前提に経営計画を練り直していく必要があります。「やはり経営ができないから値上げします」では意味がありません。水資源は大変重要な課題であり、最近では下水道の汚水を飲める水に変える研究も成果をあげてきていると聞きます。時代を先読みした計画を練ってほしいものです。

## 生活保護と就業支援！

当初予算を大幅に上回って40億円の追加額が提案されました。毎年生活保護費の予算額は前年度より増加しているのですが、ここ2年は10億円程度の追加補正が続いていました。しかし私は、一番急がれる施策は就業支援だと思います。不景気で派遣切りが行われ、働く職場もなく、若者の就業もままなりません。

路上生活者の夜回りの会でお弁当や生活必需品を配布するお手伝いをしていた時、担当者の方が「生活保護をすすめることより、本当に必要なのは、いかに仕事をしながら自立していくかを支援すること！」といわれていました。路上生活者に若い働き盛りの人が増加したことも最近の傾向です。

## ～ 広島市議会 議会改革委員会をめぐって ～

議会を改革するため 議会基本条例 予算決算委員会のあり方 議員定数の3点を主な議題として、平成21年7月から議会改革委員会が開催されています。これは、議長の諮問により答申をするというものですが、今回1回目の答申が出されました。その答申には、議会の勢力構造がそのままあらわれていました。

そもそも「予算委員会での市長の拘束時間が長いので、短くならないか」という市側の提案を議会で諮ってほしいということで議論がはじまりました。

委員会への市長出席を望む会派、市長は始めと終わりに登場してもらって局長レベルでいいのではないか

という会派に2分されました。

私は、委員会への市長出席を望んでいます。議員の委員会参加率が悪いので、なにがなんでも市長は出るべきだとは言えないお恥ずかしい状態なのですが、しかし市民にとってはどうだろうと視点を変えたとき、市長の提案した予算の意味や思いを直接聞きだせる唯一の機会なのではないかと思い、今まで通り出席を希望します。ただし、委員会での席の指定、名札の設置、出欠の届け出を強く主張しました。次回3月の予算委員会でどう改革され、意見が受け入れられているかが楽しみです。



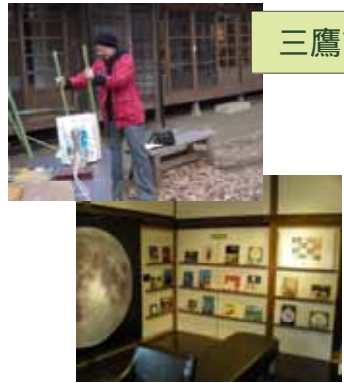
豊島区における安心・安全の取り組みについて(豊島区役所にて)

東京都豊島区では安心・安全の取り組みとして、平成12年に「生活安全条例」が制定されました。平成21年は「暴力団などの排除を推進」、また繁華街などにおける安全対策支援事業として「風俗無料案内所撤去推進」をしています。28店舗あったものが現在17店舗に減少し、派手な広告看板は指導が入り、目立たない白黒にしてあります。広島も『流川・薬研堀地区』で安全の地域づくりをしています。豊島区ではさらにより細かに徹底した取り組みがなされていました。



三鷹市の子育て支援について(星と森と絵本の家にて)

三鷹市は「子育て環境日本一」の評価を受けています。人口約17万人で広島の10分の1ですが、毎年度事業目標を定め、その実施状況を公表しています。また子ども条例があり、子どもたちがいきいきと豊かに成長できる地域文化を市民とともについています。子どもと絵本のプロジェクトとして、国立天文台の敷地内に【星と森と絵本の家】を開設しています。国からの土地の無償貸与と敷地内にあった大正初期の建物の譲渡を受けて復元したものです。2,000冊の絵本が置かれています。ボランティアさんがたくさん働いておられるのが印象的でした。



文京区の子どもの権利擁護について(社会福祉法人カリオン子どもセンターにて)

全国初の試みとして、弁護士会が積極的に動いて開設された、子ども用の「緊急避難場所」です。児童相談所では、定員があり必要なときに必要なだけの逃げ場所がありません。虐待され、安全に暮らせない子どものシェルターです。相談や交渉での弁護士料は無料です。今まで150人の子どもたちが親などから逃げ、そして自立の道を歩んでいます。都内だけでなく九州をはじめ遠隔地からも相談や実際に世話になる子どもがいるということです。カリオンにやってきた子どもたちは、14歳から19歳で女子が3/4、男子が1/4の割合です。家庭に戻れた子どもは1/4、家庭に戻れない子どもたちは都から認定を受けた児童自立援助ホーム(15歳以上の自立をめざす子どもたちがスタッフと生活するホーム)で支援を受けます。中国5県の中で、広島県だけ児童自立援助ホームがありません。ちなみに鳥取県は4か所あります。



女性に関わる権利擁護について(神奈川県立かなざわ女性センターにて)

昭和57年に藤沢市の江ノ島に開設されました。近くにヨットハーバーがあり、眺めは抜群で癒される空間です。県、NPOが協力しあい、様々なメニューに効果的に取り組み、活動が活発です。施設内には95,000冊に及ぶ蔵書があり、女性問題に関する多くの資料が保管されています。特に目に付いたのは先駆的に労働問題はじめ日本女性の歴史について貴重な山川菊栄図書があったことです。研修宿泊施設(1泊1,600円)や相談機能も一元化されており、配偶者暴力相談支援センターも設置してありました。



No.3

スタッフからまにわさんへ



ちから  
オリンピックが出来る力  
ヒト・カネ・モノがありますか？

↑ オリンピック招致は私もびっくりでした！

皆さんも「ほんとうにできるの？」と思っておられることでしょうか。2020ビジョンという核廃絶の目標としても意義があるとは思っています。でも先立つモノはあるのかと問われれば、財政健全化の途中でもあり、税収入も減少しているなかどう工面すればいいのか難しいと答えざるをえません。現実的でないといえどもそうかもしれません。平和活動だと思えば納得がいくかもしれません。つくづく難しい問題ですね。





|                             |
|-----------------------------|
| 12/1 私学助成陳情(議長)             |
| 3 会派勉強会                     |
| 5 袋町小学校音楽会 出席               |
| 8 広報委員会<br>12月議会(市長説明)      |
| 9 東京                        |
| 11 本会議(一般質問)                |
| 12 中区少年サッカー大会(千田公園) 出席      |
| 13 高齢社会をよくする女性の会 参加         |
| 14                          |
| 15 本会議                      |
| 16                          |
| 17                          |
| 18 本会議(議決等)                 |
| 19 尊厳死協会 参加<br>市政報告・相談会(白島) |

|                         |
|-------------------------|
| 25 市政報告・相談会(タカノ橋)       |
| 1/5 広島市消防出初式 参列         |
| 7 安佐医師会互礼会 出席           |
| 9 中区大手町町内会新年会 出席        |
| 16 NPOおりづる総会 出席         |
| 17 がんフォーラム 参加           |
| 19 袋町社協互礼会 出席           |
| 20 広大教員会 出席             |
| 21 常任委員会<br>中区大手町婦人会 出席 |
| 22 安心社会づくり対策特別委員会       |
| 27                      |
| 28 行政視察(東京・神奈川)         |
| 29                      |

|                        |
|------------------------|
| 2/3 後期高齢者医療制度広域連合議会 出席 |
| 4 国保運営協議会 傍聴           |
| 5 議会改革勉強会 参加           |
| 2/7 もみじ作業所30周年記念式 参列   |
| 8 大都市税制改革委員会 傍聴        |
| 10 医療安全支援センター運営協議会 傍聴  |
| 12 クラブ勉強会              |
| 13 市大中期計画委員会 傍聴        |
| 16 本会議                 |
| 19 本会議                 |
| 22 本会議                 |
| 23                     |
| 24 常任委員会               |
| 25                     |

**夜空市政報告・相談**

3月13日(土)  
18:00 ~ 19:00  
ひろしま女性学研究所 1Fギャラリー  
(中区白島北町16-25)



身近な生活の心配事など、お気軽にご相談くださいね。  
直接お話をお聞きして一緒に考えます。

今回は、こんな相談受けました!

**青空市政報告・相談**

3月29日(月)  
13:30 ~ 15:30  
タカノ橋商店街 バタバタふれあい広場  
(中区大手町5丁目 商店街東側)

**ニュースターを  
Eメールでもお送りします。**

メールでの送付をご希望の方は、  
まにわ恭子HP から  
(<http://www10.ocn.ne.jp/~ikiiki>)  
直接メールでお申し込みください。

**市立高校の就職について**  
(就業開拓のために専任者をおいたらどうか?)  
**インフルエンザワクチンについて**  
(余剰ワクチンを無料接種できないか?)  
**がん予防ワクチンについて**  
(子宮頸がんワクチンが高いので公費負担で接種できないか?)



馬庭さんは議員になって以来ずっと、タカノ橋商店街の「バタバタふれあい広場」で雨ニモマケズ風ニモマケズ雪ニモ夏ノ暑サニモマケズ、青空市政報告・相談会を続けています。

開催日には長机ひとつ、椅子数個、目印の看板、小旗...にわか相談窓口のオープンです!!留守番となる私に「どなたか来られたら携帯電話で呼んでね」と言い残し、まずは商店街の皆さまのお声を聞きに。「あら、いらっしゃい!」「こんにちは~、景気はどうですか?」なんて言いながら回っているのでしょうか?いまでもとキョロキョロ。あっ、いました、いました!なぜか馬庭さんの姿って遠くにいるのになわかってしまうんですね!テレビでも新聞記事でもすぐ「あ、これ、馬庭さんだ!」ってわかるんです。存在感っていうのでしょうか...。本日第1号のご相談者が来られました。「今呼び戻します。少々お待ちくださいませ!(^^)!!」電話、電話!しばらくすると、バタバタと超スピードで戻ってきます。そんなこんなであっという間の2時間です。タカノ橋商店街の入口にはバタバタ石という民話のモニュメントがありますが馬庭さんが通り過ぎるとき、バタバタという音が聞こえませんか?(高井)



**まにわ恭子事務所**  
〒730-0051 広島市中区大手町2-5-9  
TEL&FAX 082-246-1907  
E-mail [ikiikihiroshima@lily.ocn.ne.jp](mailto:ikiikihiroshima@lily.ocn.ne.jp)  
<http://www10.ocn.ne.jp/~ikiiki>